



2021年5月14日

各位

会社名 アイペットホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役CEO 山村 鉄平
(コード番号：7339 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO 工藤 雄太
(Mail：ir@ipet-hd.com)

特別損失(固定資産処分損)の計上及び通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期において、特別損失(固定資産処分損)の計上とともに2020年10月1日に公表いたしました2021年3月期連結業績予想と本日公表の実績値(Non-GAAP)に差異が発生いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失(固定資産処分損)の計上について

当社の連結子会社であるアイペット損害保険株式会社において、基幹システム開発計画の方針変更に伴い、過去に計上した資産の一部であるソフトウェア仮勘定残高1,369百万円について、2021年3月期に特別損失として固定資産処分損1,369百万円を計上することとなりました。

2. 2021年3月期の通期業績予想と実績値(Non-GAAP)との差異

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,900	百万円 400	百万円 250	23円16銭
実績値(B)	22,878	401	△712	△65円95銭
増減額(B-A)	978	1	△962	
増減率(%)	4.5	0.3	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	18,334	477	308	28円72銭

(参考)

調整後経常利益：予想値1,090百万円、実績値1,119百万円(予想比+29百万円、2.7%増)

調整後当期純利益：予想値750百万円、実績値△195百万円(予想比△945百万円)

(注) 当社は 2020 年 10 月 1 日に単独株式移転により設立されたため、
前期実績については、アイペット損害保険株式会社の数値を記載しております。

3. 差異が生じた理由

経常収益については、旺盛なペット需要を背景とした保有契約件数の順調な拡大により保険引受収益が計画を上回ったため、予想値を上回りました。

経常利益 (Non-GAAP) および調整後経常利益については、在宅時間の増加等による通院頻度の高まりに伴う支払保険金の増加により保険引受費用が計画を上回りましたが、営業費及び一般管理費が業務効率の向上により計画を下回ったほか、資産運用損益が想定を上回ったため、それぞれ予想値を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益 (Non-GAAP) および調整後当期純利益については、前述のとおり、基幹システム開発計画の方針変更に伴い、特別損失として固定資産処分損 1,369 百万円を計上したため、それぞれ予想値を下回りました。

以 上